

# 幕末維新时期における唐通事の英語学習と 西書翻訳に関する書誌学的研究

人間文化学部 人間文化学科

教授 朱 鳳

研究種目： 基盤研究(C)

研究期間： 2015年度～2018年度

研究分野： 史学一般



本研究は、幕末維新时期に活躍していた唐通事が日本における英語学習と西書翻訳に寄与した史実に注目し、先行研究を踏まえた上で、日本を初め、アメリカ、イギリスの図書館に散在している唐通事の英語学習に関する資料調査と資料整備を目的としている。

本研究によって、日本英語学史に、中国語資料の関わり、唐通事と在華宣教師の貢献などの点において斬新な研究成果をあげられると確信している。また、近代日本語学史においても、今まで言及されていなかった日本語に西洋概念を受け入れる際の唐通事の貢献を明らかにする。さらに、近代西洋文化の受容諸相に関するさまざまな研究領域に対して有意義な書誌情報を提供でき、資料的な研究基盤を確立する。

## 主な著書

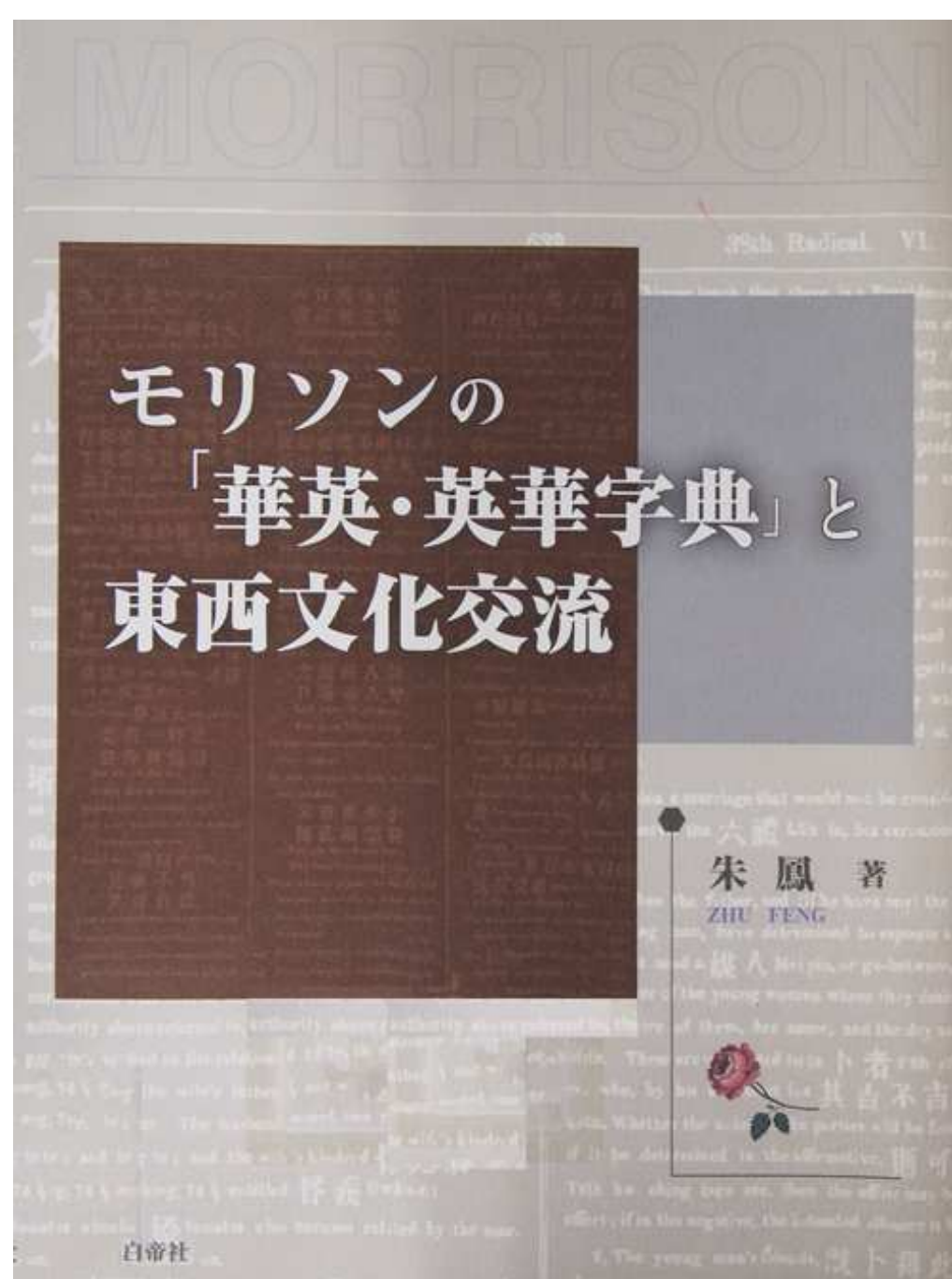
『モリソンの「華英・英華字典」と東西文化交流』白帝社 2009年

「ロバート・モリソンの日本への影響について—幕末政府が所蔵したモリソン書とその利用—」『東アジアにおける文化情報の発信と受容』雄松堂 2010年pp.99-117

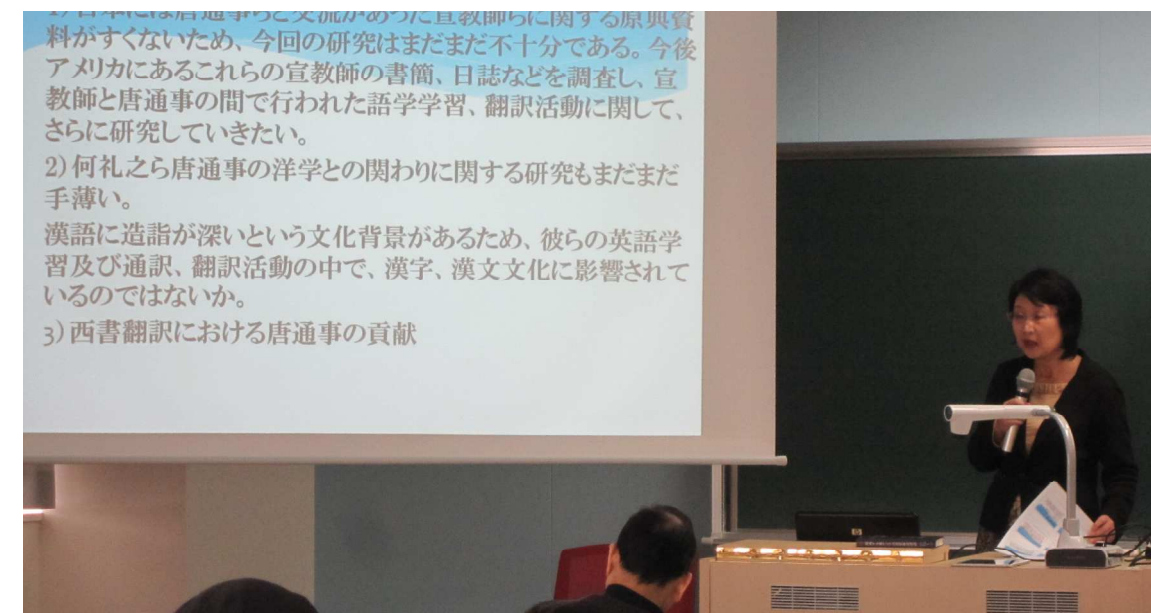
「モリソンの日誌を通して見る東西文化交流」『中国語研究』54号中国近世語学会 2012年 pp.86-103

「モリソンの書簡についての研究 —Joshua Marshmanとの確執」『惑問』第24号近代東西言語文化接触会 2013年pp.17-30

「何礼之と宣教師の交流について」『環流する東アジアの近代新語訳語』ユニウス 2014年pp.207-221



モリソンの「華英・英華字典」と東西文化交流



イギリス大学での発表風景 (the University of East Anglia)



蘭英漢字典の写本 (長野真田宝物館所蔵)

京都ノートルダム女子大学  
研究・情報推進課

電話：075(706)3789

FAX：075(706)3793

電子メール：kenkyu@notredame.ac.jp